



基礎的な研究・探求がなければ、
大きな問題が起こったときの
根本的解決は導かれない

アリの世界では、働くのも戦うのも産卵するのもメス。
アリの生態・分業・経済・社会など、
アリそのものを知るための基礎的な研究が、
数年前から日本でも問題となっている
ヒアリやアルゼンチンアリといった外来アリの
駆除・防除へと繋がっています。



熱帯生物圏研究センター
分子生命科学研究施設（感染生物学部門）教授
松崎 吾朗 Matsuzaki Goro
〔学位〕九州大学 博士（医学）
〔専門分野〕分子感染防御学

結核菌はエジプトのミイラにも存在していたほど
古くから人と一緒に存在してきた世の中で一番タフな病原菌。
その結核菌が積極的に免疫反応を抑え込んでしまうメカニズムについて
分子レベルで研究しています。

様々な病原体に対しても
私達の体の免疫機構がどう攻撃するか

